

テン (1979)

10

メディア 映画

ジャンル コメディ ロマンس

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 121分

初公開日 1980/03/01

公開情報 WB

【キャッチコピー】

10点満テンの美女を前にして 男の心は迷い始めた……

【解説】

“ピンク・パンサー”シリーズのB・エドワーズ監督が、夫人ジュリー・アンドリュースをひっぱり出して完成させた宿願のロマンティック・コメディ。ジョージは町へ出るといつも、若い女の胸のふくらみやお尻のでっぱり絶えまない視線を走らせていた。そして上から下までじっくりと観察した後、採点をする。彼の採点は辛口だった。あのミロのヴィーナスでさえも彼に言わせれば、かろうじて7点。そんな彼がある日、信号待ちの交差点でなんと10点満点の美女に出会ってしまう。興奮した彼は、彼女の跡をつけるが……。宿願というのは、監督エドワーズが独身時代にブラッセルの下町の交差点で信号待ちをしていた時、前の車のある女性の後ろ姿に魅かれたが、その時跡をつけていたらどうなっていたら？ という長年あたためてきた思いを映画化した為。10点満点の美女にはボー・デレク、そして監督の分身とも言えるこの映画の主人公には「ミスター・アーサー」のダドリー・ムーア。コミカルな役所を演じている。

【クレジット】

監督	ブレイク・エドワーズ	Blake Edwards
製作	ブレイク・エドワーズ トニー・アダムス	Blake Edwards Tony Adams
脚本	ブレイク・エドワーズ	Blake Edwards
撮影	フランク・スタンリー	Frank Stanley
作詞	ロバート・ウェルズ	Robert Wells
音楽	ヘンリー・マンシーニ	Henry Mancini
出演	ダドリー・ムーア ボー・デレク ジュリー・アンドリュース ロバート・ウェッバー ディー・ウォーレス サム・ジョーンズ ブライアン・デネヒー マックス・ショウォルター ドン・カルファ ネドラ・ヴォルツ ジェームズ・ノーブル セレナ	Dudley Moore Bo Derek Julie Andrews Robert Webber Dee Wallace Sam Jones Brian Dennehy Max Showalter Don Calfa Nedra Volz James Noble Serena